

環境学習プログラム交流会が開催されました

平成30年3月10日(土)、ウインクあいちにて環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO中部)が主催する「あいちの未来を考えた！高校生が伝えたいこと～環境学習プログラム交流会～」が開催されました。

このイベントは、県主催事業「あいちの未来クリエイト部」※に参加した高校生グループが作成した環境学習プログラムを体験するとともに、高校生同士や来場者が交流するために行われたもので、全ての参加グループが一堂に会す初めての機会にもなりました。

※「あいちの未来クリエイト部」とは…

環境面における「人づくり」を推進するため、高校生が地域の環境について調査・研究を行い、その成果を基に環境学習教材を作成し、発信を行う事業です。初年度となる平成29年度は、県内の高校5グループが参加しました。



まずは全5グループが自分たちの活動や環境活動プログラムについてプレゼン。
各グループのもとには、付箋に書かれた感想がたくさん寄せられました。



作成した環境学習プログラムを体験。多様な環境とその問題について、プログラムを通して楽しみながら学び合いました。



他の高校の生徒と組んで行うグループワークでは、「こんなことをしてみたい！」をテーマに意見を出し合いました。調査・研究からプログラム作成までの道のりを、皆が努力して歩んできたことを感じ取った高校生たちは、「今度そっちのフィールドに行ってみよう！」「一緒だったらこんなことができるんじゃない？」と、活動の広がりの可能性を和気あいあいと楽しそうに話し合っていました。最後は全員で記念撮影！